

平成22年5月7日

各位

会社名 株式会社コナカ
代表者名 取締役社長 湖中 謙介
(コード番号 7494 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 沼田 孝
(045-825-7700)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年9月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	40,665	1,876	2,394	1,441	49円48銭
今回発表予想(B)	37,920	794	664	1,437	49円37銭
増減額(B-A)	2,744	1,082	1,730	2,878	-
増減率(%)	6.7	57.7	72.3	-	-
(ご参考)平成21年9 月期第2四半期	40,527	1,126	7,594	9,715	333円58銭

2. 平成22年9月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	22,509	997	1,146	515	17円70銭
今回発表予想(B)	21,423	63	373	1,526	52円40銭
増減額(B-A)	1,086	934	772	2,041	-
増減率(%)	4.8	93.6	67.4	-	-
(ご参考)平成21年9 月期第2四半期	21,805	694	783	1,954	67円12銭

3. 業績予想修正の理由

<連結>

当社グループの第2四半期連結業績予想につきましては、雇用環境の悪化に伴う個人所得の低下により、個人消費は低迷し、売上高は前年同期比6.4%減となり、営業利益が当初計画を下回る結果となりました。加えて為替相場の影響によるデリバティブ評価損5億11百万円により、経常利益が当初計画を下回りました。また、減損損失10億40百万円を特別損失に計上することや繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、当社の繰延税金資産7億30百万円全額の取崩しを行い、これを平成22年9月期第2四半期の法人税等調整額に計上することにより、四半期純利益が当初計画を下回る結果となりました。

<個別>

個別業績予想につきましては、売上高は前年同期比1.8%減となったことに加え、新商品の発売に伴う経費の増加により、営業利益及び経常利益が当初計画を下回る結果となりました。また、減損損失8億44百万円、繰延税金資産の取崩し7億30百万円により、四半期純利益が当初計画を下回る結果となりました。

4. 通期業績予想

通期業績予想につきましては現在精査中であり、平成 22 年 5 月 14 日予定の第 2 四半期決算発表時に公表させていただきます。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおり、実際の業績は予想値と異なる可能性があります。